

ワンズオフィス社労士事務所 / ワンズライフコンパス  
マンスリーニュース

～ 働き方シンポジウム, 失敗したくない傾向 / 事務トピックス～

2025 / 9 / 29 318 号

ワンズオフィス社労士事務所・ワンズライフコンパス株式会社 社労士大関ひろ美  
〒151-0064 東京都渋谷区上原 1-17-3-101 TEL 03-6677-9717



## I. テレワークほか 厚労省「働き方・休み方改革シンポジウム」

改正労働基準法の施行から 6 年半が経過しました。「過労死等の防止のための対策に関する大綱」(令和 6 年閣議決定) では、令和 10 年までに

- ・週労働時間 40 時間以上の雇用者のうち、週労働時間 60 時間以上の割合を 5%以下
- ・年次有給休暇の取得率を 70%以上

とすることを目標に掲げています。しかし、令和 6 年の週労働時間 40 時間以上の雇用者のうち、週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合は 8.0%、令和 5 年の年次有給休暇取得率は 65.3%にとどまっています。

そうした状況を踏まえて、学識経験者による基調講演、企業の取組事例の紹介、登壇者によるパネルディスカッションを通じて、これからの働き方・休み方改革について考えるシンポジウムがオンライン配信で行われます。パネルセッションのテーマは、以下の通りです。

- ① 人手不足時代に立ち向かう中小企業の働き方改革
- ② 出社とテレワークの組み合わせ ～働きやすさと成果の追及

2020 年のコロナ禍で急増したテレワークの導入率ですが、その後は減少傾向にあり、2025 年 5 月時点では 47.3%となっています。現在の企業の好事例も紹介されます。

日時：令和 7 年 10 月 28 日（火曜日）13：30～16：30

視聴方法：オンライン（事前登録が必要）

詳細・申し込み：厚労省委託事業「令和 7 年度 働き方・休み方改革推進に係る広報事業」働き方・休み方改革シンポジウム <https://work-holiday.mhlw.go.jp/seminar/>

## II. 仕事で失敗をしたくない傾向：（2025 年度新入社員意識調査から）

一般社団法人日本能率協会が新入社員向け公開教育セミナーの参加者 657 人を対象に行った調査で、仕事に対する行動傾向では、『上司や先輩からの指示が曖昧でも、質問をしないで、とりあえず作業を進める』ことについては 8 割 が「抵抗がある」と回答している。一方で、

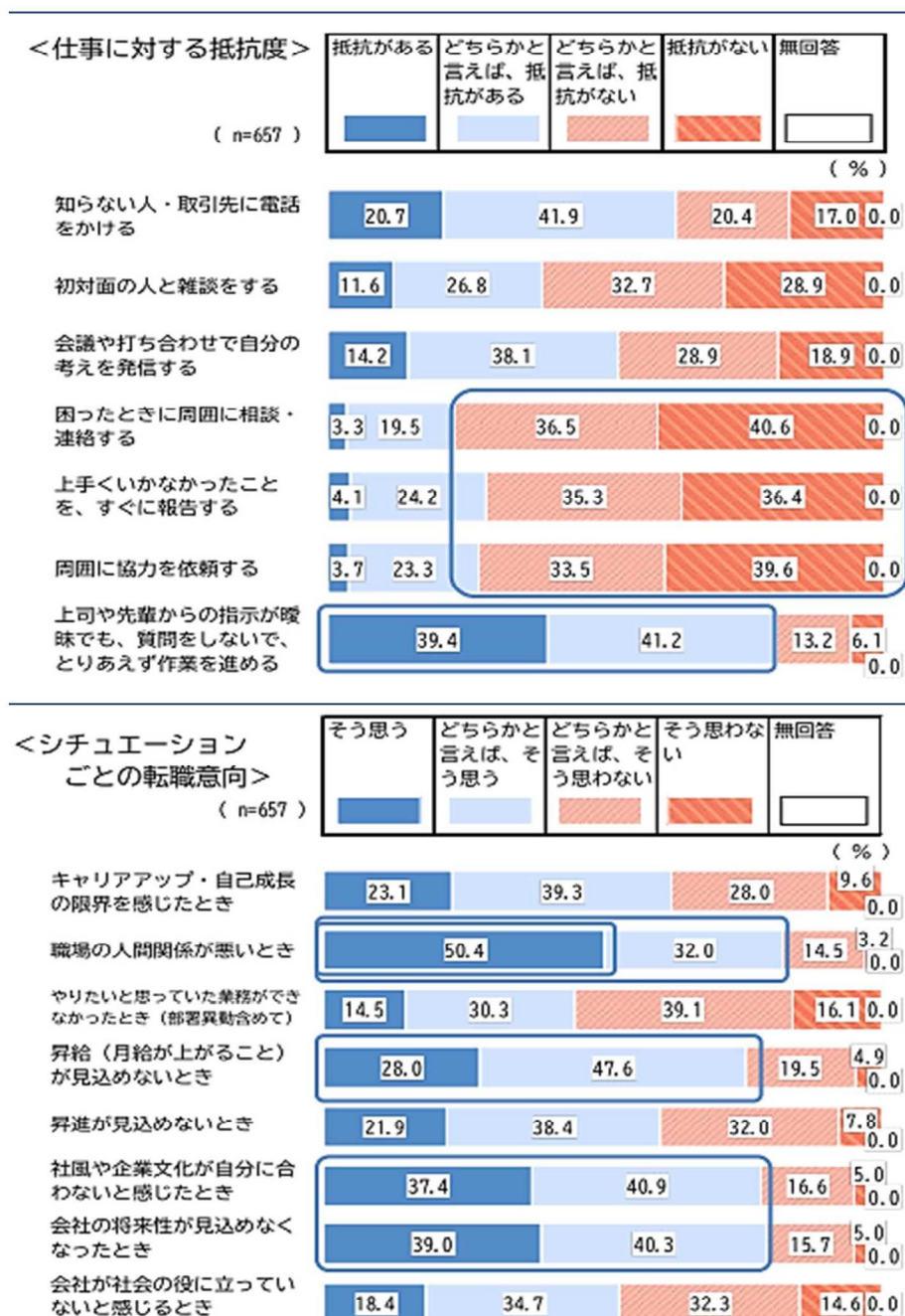
- ・『困ったときに周囲に相談・連絡する』
- ・『上手いかなかったことを、すぐに報告する』
- ・『周囲に協力を依頼する』

→ これらは 7～8 割が「抵抗がない」と回答しており、失敗を恐れている傾向がみられた。

シチュエーションごとの転職意向では、

- ・『職場の人間関係が悪いとき』
- ・『昇給（月給が上がる）が見込めないとき』
- ・『社風や企業文化が自分に合わないと感じたとき』
- ・『会社の将来性が見込めなくなったとき』

→ これらが 8 割程度と多く、特に『職場の人間関係が悪いとき』は「そう思う」が 50.4%と半数を占め転職に傾く理由になり得るようです。



資料出所：一般社団法人日本能率協会 2025 年度 新入社員意識調査

[https://jma-news.com/wp-content/uploads/2025/08/20250825\\_New-employee-survey\\_release.pdf](https://jma-news.com/wp-content/uploads/2025/08/20250825_New-employee-survey_release.pdf)

### Ⅲ. 10月の事務トピックス

- ① 10月31日 労働保険料（第2期分）の納付（延納申請をした場合）  
口座振替の会社は11月14日